

イワタイゲキ(トウダイグサ科)

Euphorbia jolkini Boiss.

兵庫県：Bランク

環境省：-

種の概要

海岸の岩地にはえる多年草。草丈は30cmから50cm以上に達する場合もある。特に島嶼部のものは大型となる。茎は太く、なかば肉質で、互生葉を密につけ、茎頂に数葉を散状に輪生して各葉腋から散形枝を多数(5本以上)開出する。各枝に杯状花序を頂生して三又分枝、ついで二又分枝を繰り返す。散形枝と同様の花枝が、頂端に近い茎葉にも腋生する。花期は4-6月。茎葉は、長楕円形～倒披針形、長さ約4cm、鈍頭で、縁に鋸歯はなく、新葉は淡黄色を呈する。杯状花序の下部の苞葉は黄色で、卵形。

国内分布

本州（関東以西）、四国、九州、沖縄

県内分布

御津町、家島町、洲本市、南淡町

選定理由

人為性		特殊性		学術性		
生育環境破壊	観賞用等採取	特殊生育環境	特異な生態	特殊な分布	分布の限界	希少
		○				○

特記事項

特になし

保護上の留意点

生育地の保全

